

なお、7. の期間において履修申請できる単位数は、8 単位以内とする。

【参考】

講義日程（試験期間含）：

S1 ターム 令和 8(2026)年 4 月 6 日(月)～令和 8(2026)年 6 月 3 日(水)

S2 ターム 令和 8(2026)年 6 月 4 日(木)～令和 8(2026)年 7 月 30 日(木)

6. 選考方法

書類審査による。

7. 在学期間

令和 8(2026)年 4 月 1 日～令和 8(2026)年 9 月 30 日

8. 在学期間延長許可及び手続き

選考の結果は、令和 8(2026)年 3 月中旬頃に、本人宛にメールにて通知する。

在学期間延長を許可された者は、指定期日までに授業料を納付の上、新領域教務チームにおいて所定の手続きを行うこと。

<令和 8(2026)年度大学院科目等履修生授業料等（予定）>

授業料 1 単位につき 14,800 円（授業料＝総単位数×14,800 円）

※上記納付金額は予定額であり、入学時または在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

9. 注意事項

- (1) 提出された書類は、いかなる事情があっても返還しない。
- (2) 出願書類において虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがある。
- (3) 本研究科の大学院科目等履修生は、「S1S2 ターム」及び「A1A2 ターム」に分けて、在学期間延長を受け付ける。
- (4) 本研究科で大学院科目等履修生の対象科目として承認された科目のみ、履修することができる。
- (5) 履修期間終了後、引き続き履修したい場合は、大学院科目等履修生出願要項に基づき在学期間延長を申請することができる。
ただし、入学時より 2 年を超えて在学することはできないので、2 年を超える場合は、新規履修申請者として申請することになる。
- (6) 異なる年度・担当教員・単位数であっても、(単位取得後の) 同一科目の再履修は認めない。
- (7) 外国籍を有する者については、履修単位数の関係で、本研究科の科目等履修生では留学ビザを取得できないので留意すること。
- (8) 東京大学では、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から、学生の受入れ前及び在学中に、厳格な安全保障輸出管理を行っている。特に外国人留学生及び一部の日本人学生については、受入れ前の審査を必須と

している。従って、外為法上規制されている事項に該当する場合は、たとえ選考により大学院科目等履修生として受入予定となっても、入学が許可できない場合があるので注意すること。

- (9) 本研究科は、出願に当たって知り得た出願者の氏名、住所その他の個人情報については、①出願処理、選考実施、②選考結果発表、③入学手続業務のために利用する。また、入学した者については、同個人情報を①教務関係（学籍管理等）、②学生支援関係（図書館の利用等）、③授業料徴収に関する業務のために利用する。

10. 送付・問合せ先

〒277-8561 千葉県柏市柏の葉 5-1-5

東京大学柏キャンパス 基盤棟1階 新領域創成科学研究科 教務チーム

電話：04-7136-4008（平日 10：00～16：00 ※12：00～13:00 除く）

E-MAIL： k-kyomu[at]adm.k.u-tokyo.ac.jp *メールを送信する際は[at]を@に変換してください。

別 表

東京大学大学院新領域創成科学研究科
大学院科目等履修生
令和 8 (2026) 年度 S1S2 ターム受講可能科目

【メディカル情報生命専攻】

科目番号	科 目 名	単 位	担当教員	開講 ターム	曜日 時限
47243-23	バイオデータプログラミング 演習 I	1	笠原 雅弘	S1	水曜 3 限・4 限
47240-25S	研究倫理・医療倫理 I	1	武藤香織 遠矢和希 李 怡然	S1,S2	集中
47240-62	生命科学と医事法 I	1	遠矢和希	S1,S2	火曜 5 限

※「研究倫理・医療倫理 I」は S1S2 ターム、A1A2 タームにそれぞれ開講する。(授業内容は同一)
大学院科目等履修生は、この科目を連続するターム (「S1S2 タームと A1A2 ターム」及び「A1A2
タームと翌年度 S1S2 ターム」) に履修することはできない。

【環境システム学専攻】

科目番号	科 目 名	単 位	担当教員	開講 ターム	曜日 時限
47160-51	放射線リスクマネジメント学	2	飯本 武志	S1S2	集中

東京大学大学院 新領域創成科学研究科
科目等履修生に関する Q&A

◆出願全般に関すること

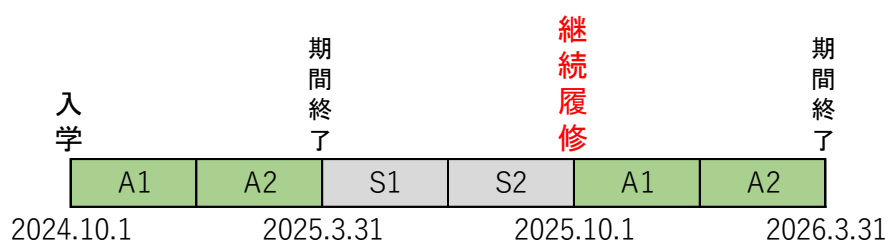
Q. 大学院科目等履修生として入学する学生はどのくらいの人数がいるのですか。

A. 東京大学ウェブサイト内「学生数の詳細について」で、新領域創成科学研究科以外の研究科も含めた学生数を公開しています。

https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/edu-data/e08_02_01.html

Q. 2024年10月1日に新規履修で入学し、2025年3月31日まで科目等履修生として在学していました。また新たに2025年10月から2026年3月31日までの履修について出願をしたいのですが、この場合、新規履修申請になりますか。

A. 履修許可に係る授業科目が置かれた学期の末日から遡って2年以内に入学した場合には、継続履修として扱います（お問い合わせのように、2026年3月31日までの履修について出願する場合は、2024年4月1日以降に入学していれば継続履修の扱いとなります）。手続は継続履修の要項に従ってください。



※さらに、2026.4.1～2026.9.30の期間で履修申請する場合は継続履修となる。

Q. 過去に履修した科目について、改めて履修することはできますか。

A. 募集要項に記載の通り、異なる年度・担当教員・単位数であっても、（単位取得後の）同一科目の再履修はできません。単位を取得できなかった科目であれば再履修可能です。

◆出願書類に関すること

Q. 大学院修士課程を修了しているのですが、提出書類の「出身大学（学部）の卒業証明書」は、修士課程の修了証明書の提出で代替することができますか。

A. 修士課程・博士課程を修了されている方も、「出身大学（学部）の卒業証明書」の提出は必須となります。追加で修士課程・博士課程の修了証明書を提出いただくことは差し支えありません。

以 上